

田の土壌中の放射性セシウムイオンの検出

石井慶造¹⁾、金聖潤²⁾、山崎浩道²⁾、寺川貴樹¹⁾、松山成男¹⁾、菊池洋平¹⁾

東北大学大学院工学研究科¹⁾、東北大学サイクロトロン・RIセンター²⁾

1. 目的

田圃の土壌中で、放射性セシウムがイオンで存在している場合は、直接に稲の根から吸収される。これまでの土壌中の放射性セシウムの動きから、土壌中で放射性セシウムがイオンで居る可能性はほとんどないが、調査した。

2. 方法

福島市の田圃より土壌を採取し、水を加えて、攪拌し、放置して得られた上澄み液の放射能を測定した。

3. 結果（平成24年3月21日発表）

結果を下の図1に示す。この結果より、水を張った田んぼの土壌においては、放射性セシウムは溶液の状態が存在していないことが分かった。

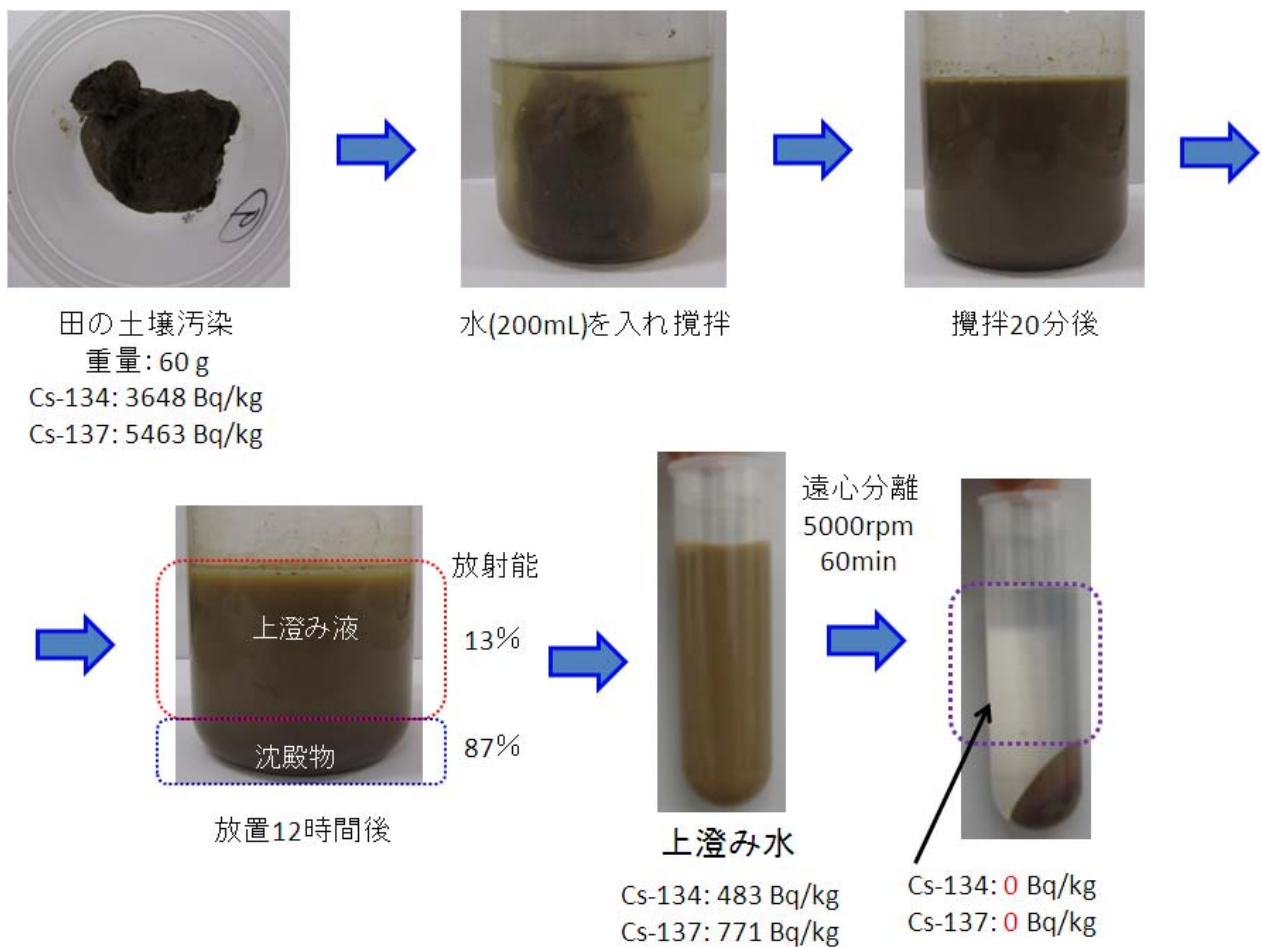


図1 田の土壌の放射能分析

作成者：石井慶造